

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年3月25日

事業所名 すてっぷ天久1

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切である	0	2	5	○利用数が多い時は活動内容に落着いた活動を取り組んでいる。 ○パテーション等でスペースを確保している。 ○年齢、学年で分けて活動を実施。	○環境の変更等を検討していきます。
	2	職員の配置数は適切である	6	1	0	○法令で必要としている数より配置しています。	○国の配置基準はクリアしているが、送迎の時間が重なる時間帯、職員数が不足と感じる。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	0	1	6	○段差がある。歩行が不安定等がある児童に1対1の職員配置を実施。 ○写真や文字を見えやすい位置に掲示し、意識を習慣化してもらうように声かけしている。	○環境の変更等を検討していきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7	0	0	○毎日、朝礼・終礼にて情報共有化に努めています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	0	1	○職員の情報共有化、担当制を実施、取りまとめて改善に繋げている。	○情報共有化、悩み、不安、疑問を聴きながら改善できるようにしていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	0	3	○HPを次年度開設予定。	○HPを次年度開設予定。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	1	5	○外部評価は存在しないが、同業者の声を聴いて、改善に繋げている。	○今後、委員会の設立を実施していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	0	0	○全体会議の中で実施している。	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6	0	1	○定期的なモニタリング、アセスメントを実施し、計画書を作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	0	0	○関係機関のツールを抜粋し、その都度、実施している。	○関係機関のツールを活用し、独自のツールを作成検討していきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7	0	0	○毎月、計画書を立案しそれに基づき実施しているが、利用児童様の状況に応じて対応しています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	0	0	○毎月、季節、郷土行事等を取入れ特性を考慮しながら対応しています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7	0	0	○時間帯により活動内容を設定し、楽しんで活動に取り組めるように努めています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7	0	0	○特性、発達の状況、習慣を踏まえ、作成をしています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	0	0	○職員間で情報共有(昨日までの情報整理、本日の支援内容等の確認)を実施しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	0	0	○職員間で情報共有(その日の振り返り等、改善及び保護者へ報告)を実施しています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	0	0	○記録を確認しながら、検証・改善に努めています。	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7	0	0	○毎月のモニタリングを実施しています。		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	7	0	0	○計画内容は基に、備考欄も踏まえ、家族支援に心がけている。	○社会資源を活用し、内容を拡充していきます。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7	0	0	○管理者・児発管・担当者が参画しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7	0	0	○学校・当所の双方が常に連絡を取り交わすように心がけています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	0	4	○医療的ケアが必要な利用児童様のご利用はいらっしゃいません。	○医療的ケアが必要な利用児童様のご利用はいらっしゃいません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	6	0	1	○コロナ事情により、電話連絡にて実施しています。	○連携は不十分であるため、今後、情報収集し、連携していきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	7	0	0	○コロナ事情により、電話連絡にて実施しています。	○連携は不十分であるため、今後、情報収集し、連携していきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	0	2	○事例困難等のアドバイスを頂いています。	○連携は不十分であるため、今後、情報収集し、連携していきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	4	0	3	○コロナ事情により、未実施。	○拡充していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	0	0	7	○担当者と助言を頂いています。	○連携は不十分であるため、今後、情報収集し、連携していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	0	1	○送迎時に学校の出来事から当所での様子や自宅での出来事等の情報を共有しています。	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2	1	4	○未実施のため、今後改善していきます。	○研修会等の情報発信を紙ベースで情報提供、又はHPIにて掲載していきます。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	0	0	○契約時、お知らせに必要な場合に説明等を行っています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7	0	0	○相談内容により、各関係機関へ助言等をいただきながら保護者様と共に課題解決に向けて取り組んでいます。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	0	5	○コロナ事情により、未実施。	○コロナ事情を踏まえて、実施していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0	0	○相談内容により、各関係機関へ助言等をいただきながら保護者様と共に課題解決に向けて取り組んでいます。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7	2	0	○月間予定表を提供しています。	○OHP等を活用していきます。
	35	個人情報に十分注意している	6	0	1	○実施しています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	0	0	○特性を把握したうえで、視覚等におけるコミュニケーションを大切にしています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	0	6	○未実施のため、今後改善していきます。	○OHP等の情報開示をしていきます。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6	1	0	○保護者様へ周知を拡充していきます。	○HP等の情報開示をしていきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	1	0	○その他の訓練は未実施のため、今後改善していきます。	○実施できるようにします。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0	0	○1回/年の研修会を開催しています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3	0	4	○利用児童様の拘束対象はいらっしゃいません。	○拘束対象がいらっしゃいましたら、そのとおりの対応を実施していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	0	3	○アレルギーの利用児童者様のご利用はいらっしゃいません。	○アレルギーの利用児童者様のご利用はいらっしゃいません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	0	0	○朝礼・終礼にて情報共有化に努めています。	